



南高
進路だより

律・啓・創
HOP! STEP! JUMP!

10月

平成30年10月9日
福島南高・進路指導部



10月の行事予定



- 10月1日(月) 衣替え 県下一斉服装指導
後期始業式 第5回服装頭髪指導
修学旅行事前健康診断
- 3日(水) 第2回防災避難訓練(④カット)
- 4日(木) 学びの森Ⅰ(2年⑤⑥カット)
- 5日(金) 大学入試センター試験願書発送
第2回実用英語検定(1次試験)
- 6日(土) 第3回全統マーク模試(福大)
(~10/7)
- 8日(月) 体育の日
- 9日(火) 月曜日の時間割 進学推薦会議③

- 11日(木) 創立記念日 生徒休業日
- 12日(金) 第2回ベネッセ駿台記述模試
(~10/13)
- 18日(木) 遠足(1・3年)
学びの森Ⅱ(2年③④カット)
- 19日(金) 第3回全統記述模試(3年)(~10/20)
- 26日(金) 進研学力総合テスト(2年)(~10/27)
- 27日(土) 進研学力総合テスト(1年)
- 28日(日) 全商会計実務検定
- 31日(水) 芸術鑑賞会(短縮45分・①②④⑦)
- 11/1(木)
- 11/2(金) 第3回ベネッセ駿台マーク模試(~11/3)

センター試験 1月19日まで・・・あと102日

秋から伸びる受験戦略をまてよ 3年生へ

受験勉強もいよいよ後半戦に突入。志望校合格に向けての戦いはここからが本番である。模試の志望校判定を見て、「D判定」・「E判定」をもらい、正直焦っている諸君も少なからずいるものと思う。あんなに夏休みに必死になって勉強したのになぜと。「夏休みの勉強の成果が身に付き、目に見える結果として現れるのは、早くても2~3か月はかかる」と言われる。夏休みにインプットした知識が、きちんと答案としてアウトプットできるほど整理されていない。模試が集中するこれから10月~11月によく、応用力として発揮できるというのである。そのことを踏まえて、秋からどんな戦略で取り組んでいくべきかを整理してみた。

① 秋からの志望校合格プランの立て方

志望校の入試の合格最低点データこそ、学力の到達目標基準。また、過去問を確認して出題傾向・レベルを分析し、求められる学力を理解する。次に近年の過去問も一式解いて出題範囲の学力状況を把握し、現状の課題(自分に不足している学力)を把握する。次に合格最低点を突破するために、受験科目ごとの目標点数を設定。例えば、得意科目や伸びが期待できる科目で苦手科目をカバーを狙うなど、自分の学力特性に合ったプランを検討する。そして、目標得点に応じて各科目の学習量を調整し、受験までに「いつ何をやるか」大まかなスケジュールを立てる。

② 問題演習で実力を養成

解答・解説に頼らず、自力で一定時間で問題を解く。正解しただけで満足せず、不確かな知識やより良い解き方など、貪欲に課題を探る。間違った場合は、なぜ間違ったかを分析して、課題を明確にする。知識や解法などの弱点を念入りに補強する。次に時間を空けて同じ問題を解き直す。自力で正解にたどり着くまで何度でも解き直す。この作業を繰り返し、「すべて万全」となったら問題の質やレベルを1段上げ、チャレンジせよ。

③ 過去問で入試を徹底研究する

全受験科目の過去問を1年分解く。複数年の過去問を確認分析し、その入試の出題内容や特徴・傾向を把握し、合格への課題を明確にし、今後の対策に活用しよう。進路資料室には、「2019年版各大学の赤本」がほぼ

揃いました。ぜひ活用してほしい。

④模試を戦略的に使いこなす

この時期、毎週のように受ける模試。このメリットは、弱点を客観的に分析把握できるということ。そして、問題や解説が効果的な教材になるということ。3つ目は、試験中の集中の高め方、解答に行き詰まったときの対処など、より良い結果を出すためのノウハウを学ぶこと。受けっぱなしにすることが一番良くない。

⑤ミスや弱点を記録集約する

記憶は時間の経過とともに薄れていくもの。ミスなどは同じ轍を踏みがちだし、弱点对策は一度学習しただけでは定着しない。そこで、実践したいのが、見つけたミスや弱点は記録して1か所に集め、自己管理しやすくした上で、復習を徹底すること。ミスや弱点とその関連情報を専用のノートにまとめ、折に触れて何度も見直し、完全撲滅を目指してほしい。

⑥試験本番への対応力を磨く

まずはその前提として、今後の学習では、試験中のどんな状況でも自信をもって実力を発揮できるよう、個々の学習内容のインプット&アウトプットを徹底することを心掛けたい。具体的には、実践演習を通じて試験時間内により得点を稼げる戦略を練り上げること。試験中の精神状態や起こりうるトラブル・ミスを想定して、適切な処置を考えておくことが課題となる。(参考『蛍雪時代10月号』より)

2年生～入試を意識した学習をスタートさせよ

2年生の後半から一人ひとりの差が大きくなる。「やればできる」と思っている者よ、ならば、なぜ受験勉強に取り組もうとしないのか。結局、「入れる大学」を捜すことになるのか、それとも、「入りたい大学」をめざして、今から受験勉強に取り組むかをよく考えてもらいたい。勉強には特効薬はない。ひたすら、地道にやるしかない。当然、授業を受けていれば成績が上がるわけではない。予習して授業に臨まなければ、効果はない。復習して実力として定着させなければ、意味がない。生活のすべてを学習に費やす覚悟が必要である。2年生は「学年+2」時間、つまり4時間の自宅学習時間が求められる。高校での学びの内容を考えてみよ。2時間程度で消化できる内容かどうかを？

【受験勉強のスタート時期】

(単位：%)

| 回答 | 合格大学層 | | | |
|-----------|-----------|--------------|------------|-------------|
| | 難関 国立大 | 国公立 ブロック大 | 地元 国公立大 | 難関除く 私立大 |
| 2年生の夏休み前 | 11.0 | 5.6 | 5.0 | 3.1 |
| 2年生の夏休み | 13.0 | 10.7 | 9.1 | 7.3 |
| 2年生の冬休みまで | 42.9 | 43.5 | 42.8 | 35.4 |
| 2年生の冬休み以降 | 32.4 | 39.8 | 42.9 | 53.4 |

「合格大学層」のデータは、2014年度入試における合格者の、スタディーサポート2年生第2回の平均回答率。
(ベネッセより抜粋)

左の資料を見ると、

「難関国立大」「国公立ブロック大」「地元国公立大」合格者の半数以上が2年生の冬休みまでにスタートすると回答している。修学旅行

という大きな行事を控えているが、国公立大学志望の生徒は、遅くとも修学旅行終了後には本格的に受験勉強を始めるようにしよう。ところで、夏休みにオープンキャンパスに参加した生徒も多いと思うが、近年、10月の土曜・日曜にもオープンキャンパスを開催する大学が増加している。特に、模擬授業ではなく、実際の授業を聴講できるようになっているところも多い。例えば、東北学院大・東北工業大学(10/13・14)、福島大(10/20)、岩手大(10/27)、宇都宮大(10/27)などである。進路指導室前の掲示板に他にもポスターが貼っているので、参考にしてもらいたい。

1年生～これからどんな高校生活を過ごすかが問われています。

君たちに求める勉強時間は「学年+2」時間、つまり3時間だ。君たちが学習していることは基礎中の基礎である。「役に立つ」とか「役に立たない」とかのレベルで判断するならば、恐らく今学んでいるほとんどは実用に適さない。しかし、学ぶとはそんな所にあるのではない。「問う」ことの意義を学んでほしい。

9月14日(金)に福島大学を訪問してきた。そこで、どんなことを学び、今後の学校生活にどう生かしていくのが大切なのか。次に生徒諸君の感想を載せたいと思う。

○今まで色々な大学のオープンキャンパスに参加しましたが、改めて大学に通う目的を確認できてよかったで

す。模擬授業では想像していた内容と違い、身近な面から例を挙げていき、経済経営に結び付る形式でした。そのため内容が理解しやすく、自分の意見を持ちやすかったので、良かったです。(文理科女子)

○模擬授業では「科学的」について考えました。まず、身近なもので、なぜ？どうして？と思っていることを挙げて、科学的に証明できるとは一体どういうことなのかをグループで話し合う授業の流れでした。グループ内でも、全体でもいろいろな意見が出たので、授業を受けていて楽しかったです。(国際文化科女子)

○今回は経済経営学類で、「ネットワーク」について学んだ。そこでは、時代背景を考えつつ、ネットワークを駆使して経営を行う術を学ぶことができる。ネットワークとは、経営において色んな人が色んな事を考え、お金を出し合い、つながっていく人脈のことを意味している。モノの消費からサービスなどの体験の消費へと変わった今の時代ではそのネットワークが強みになるそうだ。(情報会計科女子)

○私たちの気づかないうちに日常生活にまでグローバル化が始まっていること、日本の高度な技術を世界の貧しい人々に伝えていることなど、日本と世界の関係について学びました。地方行政、法制度、日本と世界の文化について学べた今日の授業はとても内容の濃い1時間でした。(情報会計科女子)

【9月実施第2回進路希望調査分析】

第2回の進路希望調査の結果がまとまりました。そこに見られる特徴などを分析してみます。

(右ページ資料注)

- 学年／学科／男女ごとの数字を表記
- 割合は四捨五入の数字で計算されているため、合計が100%にならない場合あり
- 比較は、前回4月調査との比較。

[1年生]

大学進学希望者の合計の数はほぼ前回と変わらないが、国立、私立が数名増えた。これは公立が減ったことと前回未定だった生徒の具体的な進学の希望のためである。就職希望者の合計の数も前回とほぼ変化はないが、民間希望者が少し増えた。例年の本校の特徴通り公務員希望者は多いようです。模擬試験を受けてみて、中学生の時とは比べものにならないほどの難しさを実感している人が多いと思いますが、日々の授業を大切に、家庭学習をしっかりとすることが克服のための最低条件であり、最も確実な方法です。新テストが始まる皆さんの学年は、進学するにしても就職するにしても不透明な要素を多く抱えた状態で高校卒業後の進路を決定していかななくてはなりません。どんな状況でも対応できる力を日々の授業・学校生活で培って下さい。進路未定の人はまだ1割弱いるようですが、目標を明確に決めて進路活動に乗り遅れないで下さい。

[2年生]

大学進学希望では、私立大学の希望者が増えたようです。様々な理由があると思われますが、不得意科目があり、受験のためにその科目から逃げるための選択であれば非常に問題です。そのような理由での選択は、どんどんと学力が低下してしまい選択肢がなくなり取り返しがつかない結果になってしまいます。今まで学習してきたことは、個人差はあるかもしれませんが皆さんの基礎学力となって身につけていることは確かです。後は、それをより定着させ発展的に使えるようにしていくことです。そのための頑張りを怠らないようにして下さい。校内の定期テストに向けての対策で精一杯の人も見受けられますが、外部模試で全国の高校生と互角に戦える力をつけることを目標にしてほしいと思います。就職希望には変化がないようです。公務員試験対策や企業で活躍できる積極性、協調性、コミュニケーション能力等鍛えていかなければならないことは数多くあります。未定は減っているようですが、2年生のこの時期であれば全員が明確な目標を定めていてもおかしくはないと思います。

[3年生]

進路希望状況としては前回と変わらないようです。それぞれの具体的な目標も定まり、具体的に進路活動をしていると思います。就職希望者は試験を受けて結果が出てきていると思いますが、内定をもらった人は、礼状やその後の手続きをしっかりと、社会人になるための準備を気を抜くことなくして行って下さい。まだの人は、次の行動を即座にとりして下さい。進学希望者は、AO入試、推薦入試、センター試験、一般入試それぞ

れに向けて活動していると思います。どの試験に立ち向かうためにも今まで学習してきた力が大切です。合格するためにも、入ってから充実した生活を送るためにも。妥協することなく学力の幅を広め、中身を掘り下げて高校での学びを突きつめていって下さい。

平成30年度 第2回 (9月) 進路希望状況

| 第1学年 | | | 文理科 | | | 国際文化科 | | | 情報会計科 | | | 合計内訳 | | | 割合 | 前回4月調査 |
|------|------------------------|--------|-----|----|----|-------|----|----|-------|----|----|------|-----|--------|--------|--------|
| | | | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | | |
| 進学希望 | 大学 | 国立 | 16 | 23 | 39 | | 8 | 8 | 5 | 5 | 10 | 21 | 36 | 57 | 28.2% | 26.6% |
| | | 公立 | 2 | 14 | 16 | 4 | 1 | 5 | 2 | 7 | 9 | 8 | 22 | 30 | 14.9% | 16.7% |
| | | 私立 | 2 | 10 | 12 | 3 | 8 | 11 | 4 | 1 | 5 | 9 | 19 | 28 | 13.9% | 11.8% |
| | 短大 | 国立 | | | | | | | | | | | | | 0.0% | 0.0% |
| | | 公立 | | | | | 1 | 1 | 1 | 3 | 4 | 1 | 4 | 5 | 2.5% | 1.0% |
| | | 私立 | | 2 | 2 | | 1 | 1 | | 1 | 1 | | 4 | 4 | 2.0% | 3.0% |
| | 専修学校 職業訓練施設 各種学校 | 専修学校 | | 6 | 6 | | 5 | 5 | | 10 | 10 | | 21 | 21 | 10.4% | 9.9% |
| | | 職業訓練施設 | | | | | | | | | | | | | 0.0% | 0.0% |
| 就学希望 | 公務員 | 2 | | 2 | | 1 | 1 | 7 | 11 | 18 | 9 | 12 | 21 | 10.4% | 11.8% | |
| | 民間 | | 1 | 1 | | | | 5 | 9 | 14 | 5 | 10 | 15 | 7.4% | 4.4% | |
| その他 | その他 | | | | | 2 | 2 | | | | | 2 | 2 | 1.0% | 1.0% | |
| 未定 | 未定 | 2 | | 2 | 1 | 7 | 8 | 5 | 3 | 8 | 8 | 10 | 18 | 8.9% | 13.8% | |
| 合計 | 合計 | 24 | 56 | 80 | 8 | 35 | 43 | 29 | 50 | 79 | 61 | 141 | 202 | 100.0% | 100.0% | |

| 第2学年 | | | 文理科 | | | 国際文化科 | | | 情報会計科 | | | 合計内訳 | | | 割合 | 前回4月調査 |
|------|------------------------|--------|-----|----|----|-------|----|----|-------|----|----|------|-----|--------|--------|--------|
| | | | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | | |
| 進学希望 | 大学 | 国立 | 19 | 14 | 33 | 2 | 1 | 3 | 9 | 3 | 12 | 30 | 18 | 48 | 24.4% | 21.8% |
| | | 公立 | 4 | 9 | 13 | 2 | 2 | 4 | 2 | 1 | 3 | 8 | 12 | 20 | 10.2% | 13.2% |
| | | 私立 | 7 | 13 | 20 | 3 | 17 | 20 | 5 | 7 | 12 | 15 | 37 | 52 | 26.4% | 17.8% |
| | 短大 | 国立 | | | | | | | | | | | | | 0.0% | 0.0% |
| | | 公立 | | | | | 1 | 1 | | | | | 1 | 1 | 0.5% | 0.5% |
| | | 私立 | | 3 | 3 | | 2 | 2 | 2 | 1 | 3 | 2 | 6 | 8 | 4.1% | 4.1% |
| | 専修学校 職業訓練施設 各種学校 | 専修学校 | | 5 | 5 | | 5 | 5 | 2 | 3 | 5 | 2 | 13 | 15 | 7.6% | 9.1% |
| | | 職業訓練施設 | | | | | | | | | | | | | 0.0% | 0.5% |
| 就学希望 | 公務員 | | 1 | 1 | | | | | | | | 1 | 1 | 0.5% | 1.0% | |
| | 民間 | | | | | | | 8 | 8 | 16 | 8 | 8 | 16 | 8.1% | 8.1% | |
| その他 | その他 | | | | | 1 | 1 | 6 | 18 | 24 | 6 | 19 | 25 | 12.7% | 12.2% | |
| 未定 | 未定 | | 3 | 3 | | 4 | 4 | 3 | 1 | 4 | 3 | 8 | 11 | 5.6% | 10.2% | |
| 合計 | 合計 | 30 | 48 | 78 | 7 | 33 | 40 | 37 | 42 | 79 | 74 | 123 | 197 | 100.0% | 100.0% | |

| 第3学年 | | | 文理科 | | | 国際文化科 | | | 情報会計科 | | | 合計内訳 | | | 割合 | 前回4月調査 |
|------|------------------------|--------|-----|----|----|-------|----|----|-------|----|----|------|----|-------|-------|--------|
| | | | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | | |
| 進学希望 | 大学 | 国立 | 7 | 13 | 20 | 1 | 2 | 3 | 6 | 3 | 9 | 14 | 18 | 32 | 16.0% | 15.4% |
| | | 公立 | 2 | 10 | 12 | | 2 | 2 | | 1 | 1 | 2 | 13 | 15 | 7.5% | 11.4% |
| | | 私立 | 12 | 22 | 34 | 4 | 23 | 27 | 8 | 5 | 13 | 24 | 50 | 74 | 37.0% | 33.8% |
| | 短大 | 国立 | | | | | | | | | | | | | 0.0% | 0.0% |
| | | 公立 | | 1 | 1 | | | | | 2 | 2 | | 3 | 3 | 1.5% | 0.0% |
| | | 私立 | | 4 | 4 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 6 | 7 | 3.5% | 3.5% |
| | 専修学校 職業訓練施設 各種学校 | 専修学校 | | 5 | 5 | 2 | 5 | 7 | | 7 | 7 | 2 | 17 | 19 | 9.5% | 8.0% |
| | | 職業訓練施設 | | | | | | | | | | | | | 0.0% | 0.0% |
| 就学希望 | 公務員 | 1 | | 1 | | | | 10 | 11 | 21 | 11 | 11 | 22 | 11.0% | 15.4% | |
| | 民間 | 1 | | 1 | | | | 6 | 19 | 25 | 7 | 19 | 26 | 13.0% | 8.5% | |
| その他 | その他 | | | | | 2 | 2 | | | | | 2 | 2 | 1.0% | 1.0% | |